

安全データシート

Safety Data Sheet

1. 製品名及び会社情報

製品名	： 白馬 PCSプライマー
会社名	： 株式会社 万立
住所	： 大阪府柏原市片山町 13-59
担当部門	： 技術
電話番号	： 072-977-0898
FAX番号	： 072-977-0899
推奨用途及び使用上の制限	： 各種床コーティング用プライマー

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	：
健康に対する有害性	：
皮膚腐食性/刺激性	： 区分3
生殖毒性	： 区分2
特定標的臓器（反復暴露）	： 区分1

上記で記載のない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語	： 危険
危険有害性情報	： 軽度の皮膚刺激 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い 長期又は反復ばく露による骨髄、脾臓、肝臓、呼吸器、副腎、腎臓の障害

注意書き

【予防策】

- 屋内取扱所には局所排気装置を設けること。
- 取り扱い中は保護手袋・マスク・保護眼鏡等を着用し、飲食・喫煙も慎むこと。
- 取扱い後は手洗い及びうがいを充分に行うこと。

【対応】

- | | |
|-----------|-----------------------------------------------------------------|
| 飲み込んだ場合 | ： 直ちに口をすすぎ、医師の診察を受けること。 |
| 眼に入った場合 | ： 流水でよく洗眼する。コンタクトレンズを容易にははずせる場合は外し洗うこと。
刺激が続くときは医師の診察を受けること。 |
| 吸入した場合 | ： 空気の新鮮な場所に移り、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が回復しない場合、
医師の診察を受けること。 |
| 皮膚に付着した場合 | ： 水と石鹸で洗い流す。汚染された衣類は取り除き汚れを落とす。かぶれ等を生じた場合、
医師の診察を受けること。 |
| 漏出した場合 | ： 適切な方法で回収し、環境への放出を避けること。 |

【保管】

- 容器は密栓し、直射日光・熱源を避け、凍結しない所で保管すること。
- 幼児の手の届かない所、もしくは施錠して保管すること。
- 他の容器に移し替える場合は、耐食性のある容器を使用し必ず密栓すること。

【廃棄】

内容物・容器は関係法令に従い廃棄物処理業者に委託すること。

【使用上の注意】

安全データシート（SDS）を参照して下さい。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学品および一般名	: 水系アクリルウレタン樹脂系塗料
主な用途	: 各種床コーティング用プライマー
成分及び含有量	: N-メチル-2-ピロリドン（1~5%）、 2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオールモノイソブチレート、（1%） トリエチルアミン（0.5%、P R T R一種 277）、水

4. 応急処置

吸入した場合	: 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合	: 付着物を布で素早く拭き取る。大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーなどは使用しないこと。外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。衣類が汚染された時、取り除く。
目に入った場合	: 直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。コンタクトレンズをはずせる場合は外し瞼の裏まで完全に洗うこと。出来るだけ早く医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	: 誤って飲み込んだ場合には、口をすすぐ。安静にして直ちに医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

通常の条件では製品として可燃性なし。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。処理中は十分な換気を行う。 周辺を立ち入り禁止にして関係者以外を近づけないよう配慮し、二次災害を防止する。
環境に対する注意措置	: 河川への排出等により、環境への影響を起ささない。汚染の生じる場合は関係機関に連絡する。
回収および浄化方法と機材	: 漏出物は乾燥砂、土などの不燃性のものに吸着させ、密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。大量の流出には盛土などで囲って流出を防止する。付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処理すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	: 取扱説明書をよく読み理解するまで取り扱わない。本来の用途以外に使用しないこと。換気の良い場所で取り扱う。密閉されさ場所における作業には、蒸気が滞留しないよう局所排気装置を設けること。作業中は皮膚に触れたり、目に入らぬよう適切な保護具を着用する。取り扱い時の飲食および喫煙は厳禁。使用後は手洗い・うがいを充分に行い、休憩所などに手袋等の汚染保護具を持ち込まない。容器は必ず密栓すること。
保管	: 直射日光、熱源を避ける。塩基との接触を避ける。凍結しない換気の良い冷暗所で保管すること。盗難防止のため施錠保管する。子供の手の届かないところに保管する。他の容器に移し替える場合は、耐腐食性のある容器を使用し必ず密栓すること。

8. 暴露防止及び保護措置

組成物質の暴露基準濃度	
管理濃度	: 規定無し。
許容濃度	: トリエチルアミンとして 1ppm
設備対策	: 蒸気・ミストが発生する場合には、局所排気装置等を設け換気を促す。
保護具	
呼吸器の保護具	: スプレー作業を行う場合には適切な保護マスクを着用すること。
手の保護具	: 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
目の保護具	: 取り扱いには保護メガネを着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
状態	: 液体

色	: 淡黄色
臭気	: 微臭
PH値	: 情報無し。
物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲	
融点	: 情報無し。
沸点	: ≒ 100℃
引火点	: なし
爆発限界	: (下限) 情報無し。 (上限) 情報無し。
蒸気圧	: 情報無し。
蒸気密度	: 情報無し。
比重	: 1.04
溶解度	: 水に可溶。
水分分配係数	: 情報無し。
発火点	: 情報無し。
分解温度	: 情報無し。
10. 安定性及び反応性	
化学的安定性	: 通常の条件では安定である。
危険有害反応性の可能性	: 燃焼によりCO、NOx等の有毒ガスを発生する恐れがある。
避けるべき条件	: 高温、光との接触を避ける。凍結させないこと。
11. 有害性情報	
急性毒性(経口)	: 区分5に相当
N-メチル-2-ピロリドン LD ₅₀ : 3914mg/kg	
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオールモノイソブチレート LD ₅₀ : 3200mg/kg	
皮膚腐食性/刺激性	: 区分1A-1C (トリエチルアミン) : 区分2 (N-メチル-2-ピロリドン)
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	: 区分2A (N-メチル-2-ピロリドン)
生殖毒性	: 区分2 (N-メチル-2-ピロリドン)
特定標的臓器(単回曝露)	: 区分3 (N-メチル-2-ピロリドン: 気道刺激性)
特定標的臓器(反復曝露)	: 区分1 (N-メチル-2-ピロリドン: 骨髄、脾臓、肝臓、呼吸器、副腎、腎臓)
12. 環境影響情報	
	: 漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与える恐れがあるので取り扱いに注意する。 特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。
生態毒性	: 情報無し。
残留性・分解性	: 情報無し。
生体蓄積性	: 情報無し。
土壤中の移動性	: 情報無し。
水生環境有害性	: 有害性区分の対象となる成分、規定量含有しない。
13. 廃棄上の注意	
	: 廃塗料、容器の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。 また焼却・排水処理などにより発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律、関係法規に従うか委託すること。 容器、機械装置等を洗浄した排水等は地面や排水溝へそのまま流さないこと。 中身は使い切ってから廃棄すること。廃塗料などを焼却処理する場合には、珪藻土等に吸着させて開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。有毒ガス等の発生に備え適切な除去装置があるもので焼却すること。
14. 輸送上の注意	
	: 取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。容器漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷が無いように積み込み荷崩れの防止を確実にすること。
国内規則	陸上輸送: 法令の基準に従い積載、運送を行う。 海上輸送: 法令の基準に従い積載、運送を行う。 航空輸送: 法令の基準に従い積載、運送を行う。
国連番号	: 該当しない。
指針番号	: 該当しない。
国際規則	

国連番号 : 該当しない。
国連分類 : 該当しない。

15. 適用法令

国内適用法令

労働安全衛生法 : トリエチルアミン (通知物質、規制濃度以下)
化学物質管理促進法 : トリエチルアミン (第一種指定化学物質)

16. その他の情報

問い合わせ先

会社名 : 株式会社 万立
住所 : 大阪府柏原市片山町13-59
担当 : 技術
電話番号 : 072-977-0898
FAX番号 : 072-977-0899
緊急連絡先 :
引用文献 : JIS Z 7250:2005、GHS対応による混合物のMSDS作成方法の研修テキスト
(中央労働災害防止協会)、GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック
(日本塗料工業会)、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)公表データ、
MSDS用物質データベース(日本塗料工業会)、12996の化学商品
(化学工業日報社)、原料メーカーMSDS(各社)

お願い

本記載内容は本製品に関するものであり、危険・有害性化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う業者に提供されるものです。

また、情報の正確性、信頼性、あるいは完全性について保証するものではありません。

記載内容は現時点で入手出来る情報に基づいて作成してありますが、新しい知見により改訂されることがあります。

取扱う業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取扱い等の実態に適切な処置を取ることが必要であることを理解した上で、使用されるようお願いいたします。